



2024年9月5日  
東日本旅客鉄道株式会社  
首都圏本部

## 「Yamanote Line Museum イラストコンテスト」を初開催します！

～デジタルアート・イラスト作品を募集し、入賞作品をエキナカに展示・販売します～

- いつもの駅で気軽にアートを楽しむ機会を提供する「Yamanote Line Museum」でイラストコンテストを開催します。「Yamanote Line Museum イラストコンテスト」は、東京感動線が大切に「東京の、ちょっとだけ未来の景色」をテーマに、デジタルアートやイラストを一般から募集します。
- 入賞した42作品を山手線各駅に展示することで、お客さまの日常とアートをつなぐ機会を提案するとともに、クリエイターの活躍の場づくりをサポートします。また、入賞作品は複製アートやグッズとしてECサイト「JRE MALL 東京感動線ショップ」にて販売し、より手軽にアートを購入でき、お気に入りのクリエイターを応援いただける場をつくります。
- 審査員は、東京藝術大学教授の押元 一敏氏や漫画家の出水 ぽすか氏、アーティストの松本 セイジ氏が応募作品を審査します。
- 入賞した42作品のうち、最優秀賞(1作品)・優秀賞(1作品)・入選(2作品)・各審査員賞(3作品)を決定します。

### 1. 開催概要

- 名称：Yamanote Line Museum イラストコンテスト
- 応募テーマ：「東京の、ちょっとだけ未来の景色」～駅・まち・人・つながる～
- 応募作品：デジタルアート・イラスト
- 応募資格：年齢、性別、職業、国籍、グループ参加などは問いません。  
ただし、日本在住かつ日本語での会話ができる方のみとなります。
- 参加料：無料
- エントリー方法：「Yamanote Line Museum イラストコンテスト」特設ページのエントリーフォームから応募  
※詳細については「Yamanote Line Museum イラストコンテスト」特設ページをご確認ください。  
特設ページURL：<https://yamanotelinemuseum-contest.com>

### 2. 開催スケジュール

- エントリー期間：2024年9月5日(木)14時00分～9月30日(月)23時59分
- エントリー審査結果発表：2024年10月中旬頃  
※エントリー審査通過者にもみご連絡します。
- 作品制作及び応募期間：2024年10月中旬頃～11月29日(金)23時59分
- 最終審査結果発表：2025年2月上旬頃
- 作品展示期間：2025年2月中旬頃～8月上旬頃  
※予定が変更になる場合があります。

### 3. 賞・賞金

- 最優秀賞(1作品)：賞金30万円
- 優秀賞(1作品)：賞金10万円
- 入選(2作品)：賞金5万円
- 審査員賞(3作品)：賞に準ずる
- 入賞(42作品)：山手線各駅での約6か月間のポスター展示、JRE MALLでの複製アート・グッズ販売(上記7作品含む)



【メインビジュアル】

#### 4. 審査員（※五十音順）

##### ■押元 一敏氏

東京藝術大学美術学部教授/画家

##### 【経歴】

1970年千葉県生まれ。

1995年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業、1997年同大学院修士課程修了。2000年同大学院博士後期課程満期退学後、同大学の助手、助教、非常勤講師、横浜美術大学准教授を経て、2013年より東京藝術大学デザイン科准教授、2024年教授。デザインとアートにおける教育指導と日本画家として数々の受賞や個展・グループ展などを行う。



##### 【コメント】

喧騒の駅の中でふと目にとまる絵が心を動かす瞬間があると思います。時に幸せな気持ちや頑張りにつながるといったような力が絵にはあります。自分の作品が多くの人に観てもらえる絶好の機会となり、絵を通して作者の想いに向き合うことが可能となります。たくさんの絵に触れて心が動かされるのを楽しみにしております。

##### ■出水 ぼすか氏

漫画家/イラストレーター

##### 【経歴】

代表作に「約束のネバーランド」作画等。

##### 【コメント】

日々の生活にもなじみ深い「山手線」。山手線に関する企画に関わるのは初めてで大変興奮しております。皆さまのパワフルな作品を楽しみにしています。



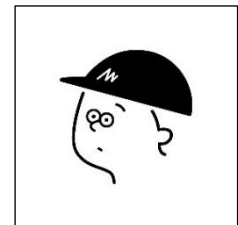
##### ■松本 セイジ氏

アーティスト/イラストレーター

##### 【経歴】

1986年大阪府生まれ。

東京、ニューヨークでの活動を経て、現在は長野県の山麓にアトリエを構えて活動しています。アート、イラスト、グラフィックデザインの垣根を越えて様々なフィールドで自身の世界観を表現している。東京、ニューヨーク、ミラノ、ロサンゼルス、ソウルなどの都市作品を発表。New Balance, NIKE, UNIQLO, The New York Times など国内外の様々なプロジェクトにも携わる。



##### 【コメント】

山手線は世界的トップクラスの利用者数を誇ります。これだけ多くの人に作品を見てもらえる機会は、とても貴重だと思います。私自身、駅内での展示から本格的にキャリアをスタートさせました。このコンテストが、将来の作家活動への一つのきっかけになることを願っております。そして、たくさんの人の自由なアートを拝見できるのを楽しみにしています。

※コンテスト内容は変更になる場合がございます。

## 5. 『Yamanote Line Museum』について

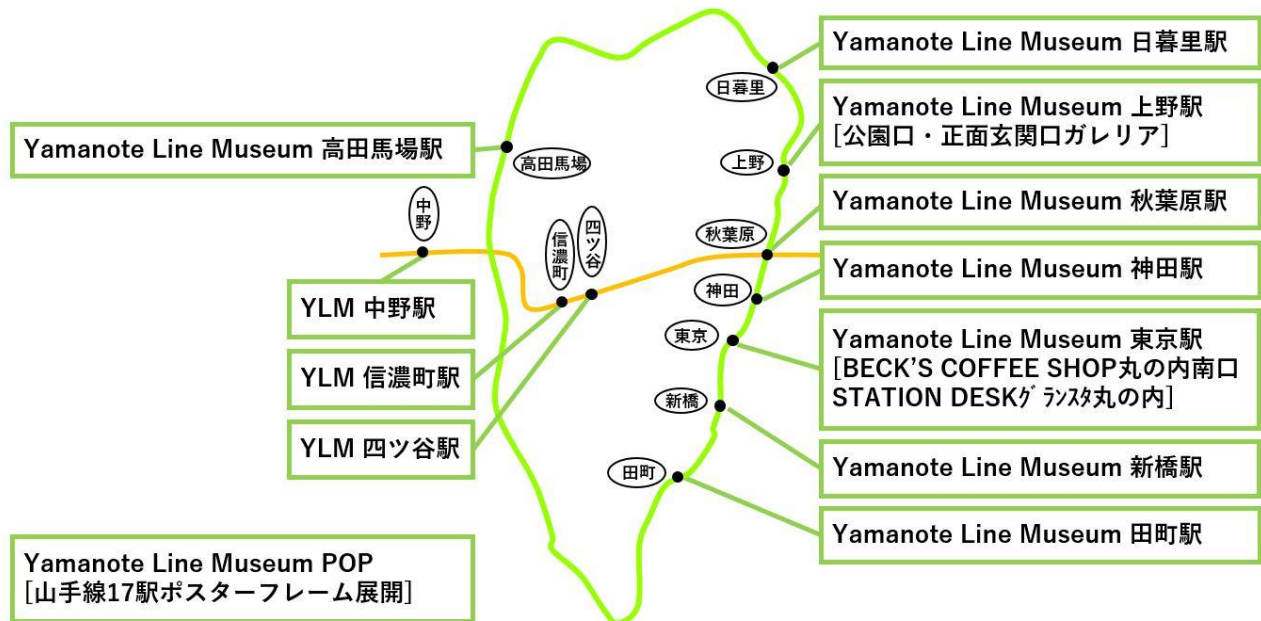
<コンセプトワード>

「山手線がアートに繋がる。つなげる、つながるミュージアム構想」

- 山手線やその周辺の駅でのアートギャラリーの展開をさらに推進していきます。  
いつもは最短距離で通り過ぎる駅に、対話や刺激をもたらすアート作品を展開し、アートを身近に感じる、心豊かな都市生活空間を創造していきます。
- 展示作品はJRE MALL「東京感動線ショップ」で購入いただけます。  
※上野駅正面玄関口ガレリアを除く

Yamanote Line Museumウェブサイト  
JRE MALL「東京感動線ショップ」

<https://yamanotelinemuseum.com/>  
<https://www.jreastmall.com/shop/c/cF836/>



### ○東日本旅客鉄道株式会社(東京感動線)について

- ・グループ経営ビジョン「変革2027」において、「鉄道を起点としたサービス提供」から「ヒトを起点とした価値・サービスの創造」に転換し、地域の皆さまの「心豊かな生活」の実現を目指しています。
- ・移動を含めた日常生活の利便性を高めるサービスに加え、多様なまちや人の個性を引き出し、駅と駅、駅とまち、人とまち、人と人のつながりを創り出すことで、心豊かな都市生活空間を創造していきます。
- ・その一環として「東京感動線」は「Yamanote Line Museum」というアートの取組みを手掛け、いつもの駅で、気軽にアートを愉しむ機会を提供しています。さまざまなキュレーターとともに“アートとつながる日常”をテーマに、エキナカ施設などの一角にアートを展示し気軽にアートと触れ合える機会を提供するギャラリーを展開しています。

### 「東京感動線」公式ウェブサイト・SNSアカウント

公式ウェブサイト <https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/>  
X [https://www.twitter.com/tokyo\\_moving\\_o/](https://www.twitter.com/tokyo_moving_o/)  
Instagram <https://www.instagram.com/tokyomovinground/>  
Facebook <https://www.facebook.com/tokyo.moving.round.jp/>  
ハッシュタグ #東京感動線 #TokyoMovingRound